

公益財団法人平塚市まちづくり財団第4回理事会議事録概要

平成29年11月28日午後2時、財団事務所2階会議室において、第4回理事会を開催した。

出席理事 5人（理事総数7人）

鈴木喜明、石田有信、岩崎由紀子、杉山鎮夫、田中國義

出席監事 長谷川進、間宮芳夫

議事録作成者 理事長 鈴木喜明

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の理事会は理事7人中5人並びに監事の長谷川進及び間宮芳夫の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、理事会運営規程第6条第1項により鈴木喜明理事長が議長となり審議に入った。

理事長は、本日の議題は、議案として「議案第12号臨時職員等の就業に関する規程の一部を改正する規程」と報告事項として「理事長及び常務理事の職務執行状況報告（10月～11月）」である旨を告げ審議に入った。

議案第12号臨時職員等の就業に関する規程の一部を改正する規程

理事長は、議案第12号臨時職員等の就業に関する規程の一部を改正する規程について、改正理由を労働契約法が改正され5年を超えて継続雇用される有期雇用契約の嘱託職員及び臨時職員からの申出により有期雇用契約から無期雇用契約に転換する制度が設けられたことに対応するとともに、1年を超えて雇用する臨時職員の有給休暇の繰越しについて労働基準法に基づき新たに設けるなどのためとし、議案第12号別紙によりその内容を説明した。理事から嘱託職員等の雇用期間を最長5年としているが、当法人の嘱託職員等の業務は事業運営等を行っているので、その知識や経験を考えるともっと長期で雇用することが当法人にとって有効ではないかとの意見が出された。理事長は、嘱託職員等の採用に当たり最長5年を条件としていることや最長5年とすることで新陳代謝の効果もあるので、嘱託職員等の雇用については原則5年としていると説明した。理事長が諮ったところ、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

理事長及び常務理事の職務執行状況報告（10月～11月）

理事長及び常務理事は、職務執行状況報告として、平成29年10月から平成29年11月までの収支状況、事業実施状況等及び当法人の平成30年度の当初予算編成の考え方について別紙により報告した。理事からレンタサイクルの業務内容の変更に伴うレンタサイクル定期利用者へのレンタサイクル用自転車の有料譲渡台数の質問が出され、理事長は有料で譲渡する予定台数を200台程度と説明した。

以上をもって議案の審議を終了したので、理事長は閉会を宣し午後2時40分閉会した。